

日本理科教育学会 第67回中国支部大会 研究発表プログラム  
2018年11月17日(土)

研究発表1 9:10~10:10

A会場(404)

座長：松本一郎(島根大学)

A01 家庭でもできる実験を取り入れた授業の実践

ー能動的に学び続ける生徒の育成を目指してー

○武田真子(鳥取県立米子西高等学校)

A02 「SCIENCE BAR チリモンを探せ!」の実践と参加者の意識

- チリメンモンスターの分類活動について -

○水野晃秀(愛媛県立宇和島水産高等学校), 戸田隆太(緑化学研究所),  
佐伯英人(山口大学)

A03 「理科」における Nature of Science の指導法に関する研究(1)

ー高等学校「倫理」を手がかりにー

○西村栄哉(広島大学大学院), 三好美織(広島大学)

A04 ペットボトルのキャップを使用した水溶液の電気伝導性に関するマイクロスケール実験教材の開発

○中川徹夫(神戸女学院大学)

B会場(402)

座長：泉直志(鳥取大学)

B01 小学校理科教科書の学習内容と学習方法のつながり2

ー学習事項のまとめ方を中心としてー

○石井美法(島根大学大学院), 栢野彰秀(島根大学)

B02 小学校理科における批判的思考の「目標志向的な思考」の育成に関する一考察

○片上悠也(岡山大学大学院), 川崎弘作(岡山大学)

B03 中学校理科における内発的動機づけ向上のための一考察

ー認知欲求に着目してー

○市川佳緒理(岡山大学大学院), 川崎弘作(岡山大学)

B04 中学校理科における思考スキルの活用に関する研究

ー国際バカロレア中等教育プログラムに着目してー

○西村洸(広島大学大学院), 佐伯貴昭(熊野町立熊野中学校),  
木下博義(広島大学)

研究発表2 10:25～11:40

A会場(404)

座長：佐々木弘記(中国学園大学)

- A05 小・中学生の高い科学的資質・能力の育成に向けた科学教育プランの構築  
大学・地域資源の活用と子どもの実態に基づく授業の設計  
○泉直志(鳥取大学)
- A06 知識基盤社会に求められる資質・能力を育成するための中学校理科学習指導に関する研究  
○桂木浩文(広島市立安佐南中学校), 木下博義(広島大学)
- A07 中学校理科「雲のでき方」における「協調学習」とその効果  
○村上隆正(出雲市立第二中学校), 千代西尾祐司(島根大学)
- A08 理科学習におけるアクティブ・ラーニングの実証的研究Ⅲ  
ー主体的な学びを深める課題発見・課題解決学習の実践を通してー  
○濱保和治(廿日市市立野坂中学校)

B会場(402)

座長：中山慎也(出雲科学館)

- B05 附属小学校の科学クラブを支援する活動の有効性  
ー山口大学教育学部の学生を対象としてー  
○佐伯英人(山口大学), 森戸幹(山口大学教育学部附属山口小学校),  
小林弘典(山口大学教育学部附属山口小学校)
- B06 「川遊び」を取り入れた総合的な学習の時間(その1)  
ー佐波川に生息する生物を採集する活動を実践してー  
○小林弘典(山口大学教育学部附属山口小学校),  
森戸幹(山口大学教育学部附属山口小学校),  
水野晃秀(愛媛県立宇和島水産高等学校), 佐伯英人(山口大学)
- B07 「川遊び」を取り入れた総合的な学習の時間(その2)  
ー佐波川に生息する生物を採集する活動を実践してー  
小林弘典(山口大学教育学部附属山口小学校),  
○森戸幹(山口大学教育学部附属山口小学校),  
水野晃秀(愛媛県立宇和島水産高等学校), 佐伯英人(山口大学)
- B08 諸感覚を働かせ、自らの考えを生成・変化させる理科授業  
小学校第3学年「音の性質」(新単元)を事例として  
○岩本哲也(大阪市立古市小学校), 溝邊和成(兵庫教育大学),  
寺西絵美(大宮幼稚園)
- B09 電気抵抗の働き  
○高野登久(近代電気学史研究会)

**C会場(401)** 座長：矢田猛士(島根県立三瓶自然館)

C05 大地の学習と天体の学習を繋ぐ複合学習の教育効果について

○松本一郎(島根大学)

C06 野外学習を通じた故郷学習についての一考察

○笹原啓史(島根大学教育学部学生), 末吉龍弥(島根大学大学院),  
久永剛大(島根大学教育学部学生), 松本一郎(島根大学)

C07 ジオパークを活用した教材の教育効果のねらいについて

○久永剛大(島根大学教育学部学生), 松本一郎(島根大学)

C08 環境教育の地域への還元 —環境市民記者の活動を通して—

○狩野元基(島根大学教育学部学生), 松本一郎(島根大学)

C09 幼児期の泥団子を用いた自然環境教育 —保育授業参観を通して—

○吉木彩華(島根大学教育学部学生), 松本一郎(島根大学)

**特別講演 12:55~13:55**

**A会場(404)**

進行：藤井浩樹(岡山大学)

講話：Science, Ethics and Culture in Decision-Making:

Towards Developing a Science Curriculum Incorporating Education for Sustainable Development (ESD)

(意思決定における科学・倫理・文化— ESD を取り入れた理科の教育課程開発に向けて—)

講師：イギリス・サウサンプトン大学教授 Marcus Grace 先生

(the UK, University of Southampton, Professor, Marcus Grace)

研究発表3 14:00～15:00

**A会場(404)**

座長：三好美織(広島大学)

A10 A Preliminary Discussion on the Development of Science Curriculum toward the Creation of a Sustainable Society: Focus on the Relationship Between Field One and Field Two of Content-7

○Kenji Matsubara (National Institute for Educational Policy Research)

A11 中学校 ESD の学習プログラムにおける効果  
—「思考力・判断力・表現力」育成の視点から—

○村上隆正(出雲市立第二中学校)

A12 校内環境モニタリングと環境教育への活用

○杉山耕一朗(松江工業高等専門学校), 川見昌春(松江工業高等専門学校),  
福島志斗(松江工業高等専門学校), 広瀬望(松江工業高等専門学校)

A13 地域の放射能泉を活用した半減期の測定

○矢田猛士(島根県立三瓶自然館), 松本一郎(島根大学)

**B会場(402)**

座長：佐伯英人(山口大学)

B10 「理科教育法」における自己評価と他者評価を用いた  
小学校理科の模擬授業の分析

○佐々木弘記(中国学園大学)

B11 釧路炭田春採層の石炭を用いたエネルギー及び粒子分野の教員研修

○中山慎也(出雲市教育委員会 出雲科学館, 出雲市立第一中学校,  
九州大学総合研究博物館)

B12 防災意識を育む地質野外学習の在り方

○末吉龍弥(島根大学大学院), 松本一郎(島根大学)

B13 中学校第1学年「花のつくりとはたらき」単元の授業実践報告

—種子のでき方の内容理解の分析を中心として—

○山代一成(島根大学大学院), 栢野彰秀(島根大学)